

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和5年1月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 篠原 宣武

・令和5年1月27日学校運営協議会の概要・

1. 新学期の学校の様子及び今後の予定などを伺いました。

① コロナは収まってきています。今のところインフルエンザも大丈夫の様子ですが、近隣の学校には学級閉鎖もあり継続的に注意が払われています。転入生が3名あり仮校舎での授業が始まりました。エアコンの性能が良く暖かい教室のようです。体育館は従来の2/3の広さでステージは有りませんが全員集合可能、運動部は桃五・沓掛など近隣学校を借りて活動、卒業式(3/17)は稔ヶ丘高校体育館を借り、証書授与はマスク無しでと考えています。

② 令和2～4年度杉並区研究指定校としての研究発表会(研究主題・生徒主体の学校への離陸)が、区内外から学校管理職・教員・指導主事・教育長・教育委員会など約40名の参加者を得て行われました(1/20)。研究発表はプレゼンテーションソフトの音声で再生する形で行われ、グループでは全教員が当事者意識をもって発表に臨んだことも良かった・・授業が非常に良くなった・・ようです。

【研究報告リーフレット(A4判4ページ)は写真を含め密度濃く出来ています。QRコードで更に細かい研究内容にアプローチ出来る工夫がされています。クロージングに「教員の限界を生徒・学校の限界にしない」と有りました。学校の姿勢がうかがわれます。】

*教育委員会より表彰受賞・伊藤一美教諭(特別支援教育の普及に尽力)・当校(教育課題研究の推進)

③ 都立高校出願が全てインターネット方式になり、不慣れで大変なようです。推薦入試26名受験(1/26・27)一般入試一次は(2/21)です。

④ 新1年生人数未確定(140名～160名)全学年での学級数がどうなるか?が当面の課題です。入学式は保護者出席を1名に限定し仮設校舎の体育館で実施の予定です。

⑤ 餅つき大会(3/2)は3年ぶりに生徒中心で実施予定、ブランクにより不慣れになりましたが地域の協力を得て伝統を継承、お餅は食べないで持ち帰りとのことでした。

2. [教員・運営協議会・支援本部 合同研修会](1/10実施) =保護者アンケートから「ピアスに関しての意見をどう考えどう対応するか」がテーマ= のCSとしての振り返りを行いました。

研修会では立場・経験・年齢の異なる4名程度のグループで活発に多岐にわたる意見が出されました。

まず現実に向き合う生徒達自身が考え意見交換をする課題ですが、特に教室を預かる先生方の参考になったのでは?と思われます。CSとしても先生方との大変良い交流の場になりました。(詳細省略)

【補足】

当校の学校運営協議会及び学校支援本部「結」は、令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。(2/3文科省にて表彰式)

生徒主体の中瀬中学校を地域と共につくることにより、次代の地域を創造する・・が表彰理由です。

文部科学大臣が「中瀬中の生徒の主体性が育った経緯の考察」の趣旨で、来校視察されることが予定されています。(日程未定)

以上

【運営協議会予定】 次回 2月17日(金) 15:00～ 次々回 3月13日(月) 15:00～

(CS広報 月刊版)